

オール東京62市区町村共同事業 環境担当者研修会(第6回) 2023.2.27

はじめに
コーディネーター
林 浩二(千葉県立中央博物館)

本日のねらい

- オンライン・プログラムでもできることはある。
- 環境市民団体(NGO／NPO)には、現場のノウハウ、プログラムがあり、優秀なスタッフがいる。
行政の活用が期待される。

JICA（青年）海外協力隊 による「環境教育」

- JICA（青年）海外協力隊による「環境教育」を昨年度の千葉県立中央博物館の環境教育推進事業でとりあげた。
<http://www2.chiba-muse.or.jp/www/NATURAL/contents/1640409906275/index.html>
- これまでに数百名の若者が途上国での環境教育の推進のために、それぞれ2年間派遣された。帰国した後、各地でそれぞれの道を歩んでいる。起業、大学教員、自治体職員、会社員、NGO/NPO職員 等々
- 今回の講師、藤本亜子さんのメッセージ映像も上記サイトで公開。

青年海外協力隊 環境教育のOB/OGたち

- JICA（青年）海外協力隊の「環境教育」で派遣され、帰国した隊員が組織を立ち上げた。
- 青年海外協力隊 環境教育OV会（問合せフォームから連絡できる）
<https://seejocv.weebly.com>
- 問合せ・協力依頼に対応。

本日のねらい

- オンラインでもできることはある
(行きたくても現地に行けない方もいる)
- 環境市民団体(NGO／NPO)には、現場のノウハウ、プログラムがあり、優秀なスタッフがいる。
行政は積極的に活用してほしい。
→「市民の参加」による自治体内の環境活動の活性化につながる。